

河口湖ゴルフ旅 2020



2020年10月

旅のチカラ研究所 植木圭二

普段は高くして利用しない山梨の名門ゴルフ場でプレーして、河口湖畔の宿に泊まるゴルフのパックツアーに行ってきたので紹介したい。

■名門ゴルフ場が半額

ゴルフのパックツアーというのは昔からあるが、GoTo トラベルキャンペーン（以下 GOTO）を丸ごと利用できるというものをゴルフ好きの友人が見つけてきた。観光目的から外れる部分は GOTO 適用外だと国のガイドラインにはあったが、ゴルフの場合はどうなるのかなど具体的には示されていない。そのため現実にはこのようなパックツアーが販売されている。

これを使うとゴルフ場のプレー代と宿泊をセットにした料金が 35%引きになり、15%相当の地域クーポンが出る。それをまたゴルフ場で使用することにより結果として 50%、最大 2 万円引きになる。

そんなことから 1泊2日2ラウンドのゴルフ旅行の計画が持ち上がり、ゴルフ好きの友人たちと3人で行くことになった。それゆえゴルフ場は普段は高くしてとてもプレーできないプロの試合にも使われる「富士桜カントリー倶楽部」と「鳴沢ゴルフ倶楽部」を選んだ。宿については今回の主目的ではないので河口湖畔のリーズナブルな宿にした。

■鳴沢ゴルフ倶楽部はコースも天気も最高

初日は鳴沢ゴルフ倶楽部、ここは女子プロの「大東建託・いい部屋ネットレディス」で使用されるコースで河口湖と富士山のほぼ中間地点にあり、コースの至るところで富士山を望むことができる。もちろん私が初めて訪れるゴルフ場になる。

富士山の近くのゴルフ場は富士山からの芝目がきつい。おまけにここのグリーンはアンジュレーションがかなりあり、いわゆるポテトチップのようでパットラインは読みにくく難しい。

そんな難しいグリーンだが本日の私たちには強い味方が現れた。この日は珍しく男性キャディが付いてくれて、彼はプロの試合でもキャディをしている。

減多に体験できないツアープロのキャディ付で、プロのトーナメントコースを回るという貴重な経験をするようになった。

天気も良く、抜群に綺麗なコースで大きく見える富士山に向かってのショットは実に気持ち良い。楽しく充実した一日は瞬間に過ぎてしまった。



＜鳴沢ゴルフ倶楽部 コースから富士山を望む＞

■川口湖畔の旅館

今宵の宿「山岸旅館」は河口湖畔にあり、部屋から河口湖を見ることができる。ただ富士山は見えないので、湖越しに富士山が見える宿に比べると1ランクか2ランク安い宿になる。

フロントでは中国系の女性が流暢な日本語で対応してくれた。おそらく普段は中国系のお客が多いので彼女のようなバイリンガルが活躍するのだろう。彼女から最近の状況聞くと、GOTOが始まって客足が戻ってきて先週末は久しぶりに満室になったという。この宿は修学旅行生、それも小学生がよく泊まるとも言っていた。ただ本日のお客は4組だけだという。

部屋で軽く一杯やりながら暇に任せて雑談が続く。フロントの彼女の話から私は小学校時代の修学旅行先が「江の島・鎌倉」だったことを思い出し、そして中学校は「伊豆・箱根」、高校は「京都・奈良」だった。そんなことを他の二人に話すと、意外に近場ばかりなので彼らも自分の修学旅行先を得意げに話し始める。聞いていると結構遠くまで行っており、群馬県出身の私は完全に負けている。いや修学旅行は遠近で勝負するものではないか。

そんな話で盛り上がっていたら湖畔の駐車場に大型バスが2台停まって、修学旅行生らしい集団がバスから降りてきた。残念ながら私たちの泊まっている山岸旅館ではなく、隣の旅館に入ってしまった。

それを部屋から見ていた私たちの会話は「制服を着ていないので、大学生かな？」などと誰かが言う。悲しいかな制服が判断材料になっている。「いや高校生だよ、大学生は修学旅行しないよ」との声もあがる。「高校生にしては女の子が大人びているよ」などと勝手な想像をしていた。

翌日、大型バスに近寄ってフロントガラスを見ると京都市〇〇中学校と書かれていた。最近の中学生は大きくなったのか、完全に見誤った。年代が離れるほど年齢が分からなくなるというが、まさしくそれを感じた。仲間の一人が「あれが中学生かぁ」と発した言葉が印象的だった。

■普通はプレーできないゴルフ場

2 日目は富士桜カントリー倶楽部、昨日のゴルフ場の隣にある。残念ながら本日は曇りなので富士山は望めない。本日付いてくれたキャディは山登りが趣味という山ガールだ。それゆえ地元の山、木々や花のことは詳しい。

この辺りは名門のゴルフ場が多い。安倍前首相が時々ゴルフをしているニュースを見るが、この直ぐ近くに彼のホームコースがある。山ガールキャディの情報では、前首相にはいつも同じキャディが付くという。スコアは国家機密ということなので機密保持に万全を期しているのだろう。

ここは男子プロの「フジサンケイクラシック」で使用するコースなので景色やコンディションは説明するまでもないが、とにかくグリーンはとんでもなく速い。専門用語でこの日のグリーンの速さは12フィートというからプロの試合の速さになっている。ちなみに昨日の鳴沢は10.8で、アマチュアゴルファーがプレーするコースでは8~9が相場である。

プレーを終えてロッカーで着替えていると面白い話が聞こえてきた。「今日のキャディは若くて可愛かったから、失敗も全て許してしまったよ」と言っている。そういえば山ガールキャディが最初に言った「もっと若い子がいるのに、こんなおばさんですみませんね」という言葉を思い出した。しかし中学生も区別できない我々には、おばさん（失礼）で充分だった。

このゴルフ場は会員か同伴者、会員紹介でないとプレーできない。一般のゴルファーは予約もできない。今回は専門の旅行会社からの予約で特別にプレーできた。これもGOTOの恩恵だろう。

■温泉評価委員会

私は温泉宿を評価する温泉評価委員会、通称「おひょい」を立ち上げている。各項目を5段階で評価し記録に残す。山岸旅館は泉質3、風呂3、料理3、コスパ4、サービス3、建物・部屋3、立地環境3、総合点（平均値）3.14になった。

泉質は低張性中性泉、pHは7.2、湧出温度は27.7℃となっていた。

■旅の記録

実施は2020年10月20日（火）～21日（水）の2日間、その行程を以下に示す。

- ・1日目 5時30分自宅出発、鳴沢ゴルフ倶楽部にてプレー、山岸旅館にチェックイン
- ・2日目 8時30分宿出発、富士桜カントリー倶楽部でプレー、帰宅

ゴルフ関連費用は1泊2食2ラウンドで一人当たり42700円、その内訳を以下に記す。尚、ゴルフは3人だったのでやや割高で、4人ならば約3000円安くなる。

- ・富士桜カントリー倶楽部と山岸旅館の宿泊パックが41150円、GOTO利用で14000円割引して結果27150円

・鳴沢ゴルフ倶楽部のプレー代21550円はGOTO地域クーポン6000円を充当し15550円
これ以外に昼食、飲み物代、交通費で約8000円を使い総額約5万円になった。

GOTOの恩恵は2万円、旅行会社は岡山市にある株式会社パルツアーを利用した。